

◆株主資本等変動計算書（変動事由）について

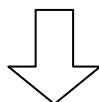
「株主資本等変動計算書」は、入力された仕訳データをもとに作成します。変動事由には〔株主資本等変動計算書集計対象科目〕（繰越利益剰余金、利益準備金など）の摘要文と発生額が出力されますので、摘要文の入力には注意が必要です。以下の仕訳例をご参考になしてください。

仕訳例 1

行	借方	金額	摘要	貸方	金額
1	現金	X,XXX	新株発行	資本金	X,XXX
2				資本準備金	X,XXX

仕訳例 2

行	借方	金額	摘要	貸方	金額
1	繰越利益剰余金	X,XXX	剰余金配当	利益準備金	X,XXX
2				現金	X,XXX



※ 以下の「株主資本等変動計算書」は簡略化して記載しています。

株主資本等変動計算書		
自	平成 XX 年 X 月 X 日	
至	平成 XX 年 X 月 XX 日	(単位：円)
【株主資本】		
【資本金】	前期末残高	X,XXX
	当期変動額	新株発行 X,XXX
	当期末残高	X,XXX
【資本剰余金】		
【資本準備金】	前期末残高	X,XXX
	当期変動額	その他 X,XXX
	当期末残高	X,XXX
資本剰余金合計	前期末残高	X,XXX
	当期変動額	X,XXX
	当期末残高	X,XXX
【利益剰余金】		
【利益準備金】	前期末残高	X,XXX
	当期変動額	剰余金配当 X,XXX
	当期末残高	X,XXX
【その他利益剰余金】		
【繰越利益剰余金】	前期末残高	X,XXX
	当期変動額	剰余金配当 Δ X,XXX
		X,XXX
	当期純利益	X,XXX
	当期末残高	X,XXX

■ **仕訳例 1** について

1行目

貸方の「資本金」が「株主資本等変動計算書集計対象科目」ですので、その摘要「新株発行」が変動事由として出力されます。

2行目

貸方の「資本準備金」が「株主資本等変動計算書集計対象科目」ですが、その摘要が空欄ですので変動事由は「その他」として出力されます。

【注 意】

摘要が空欄の場合は、便宜上「その他」として出力します。「その他」と出力された変動事由がある場合は、内容を確認のうえ、入力済み仕訳データを修正してください。

仕訳例 1 の場合は、以下のように 2 行目の摘要欄にも「新株発行」と入力します。

行	借 方	金額	摘 要	貸 方	金額
1	現金	X,XXX	新株発行	資本金	X,XXX
2			新株発行	資本準備金	X,XXX

■ **仕訳例 2** について

1行目

借方・貸方ともに「株主資本等変動計算書集計対象科目」ですので、その摘要「剰余金配当」は、「繰越利益剰余金」減少額・「利益準備金」増加額の両方に出力されます。

2行目

「現金」は「株主資本等変動計算書集計対象科目」ではありませんので、集計されません。